

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	35856	
事業名	市営住宅改修費						
評価担当課	所属名	都)市街地整備 住宅課					
	課長名	松本 文史	担当者名	山本 順一	電話番号	011-211-2807	
施策名	主	都市基盤の維持・保全と防災力の強化					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	長寿命化及び利便性向上等を目的に市営住宅を整備する。				
		長期	市営住宅において、老朽化した建物の安全性の確保や居住性の向上を目指し、計画的な改修・改善事業を行うことにより、良質なストックの形成を図る。				
	取組内容	既設市営住宅の安全性を確保し、長寿命化及び利便性向上を図るため、各種改修事業を実施する。 ①長寿命化に係る事業(外部改修、設備改修等) ②安全性確保及び利便性向上に係る事業(EV更新、耐震改修等)					
	実施結果	<工事>①ひばりが丘団地ほか2団地の外部改修工事、北栄団地ほか15団地の修景外灯改修工事 ②丘珠団地ほか2団地のEV更新工事 <設計等>①光星団地ほか2団地の外部改修実施設計、ひばりが丘団地ほか17団地の修景外灯改修実施設計、北栄団地の共用部給水設備改修実施設計 ②新川団地ほか1団地のEV更新実施設計、光星団地5号棟耐震改修ほか改善事業基本検討					
事業実施における工夫点	事業の実施にあたっては、事前に自治会及び入居者に対して計画内容の説明を行い、周知を図るとともに、意見の把握に努めている。						
対象者	市営住宅入居者、市営住宅入居希望者			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	公営住宅法、社会資本整備総合交付金交付要綱						
他都市の状況	他都市においても、公営住宅長寿命化計画を策定し、計画的に改修事業を推進している。						

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	495,285	2,006,000	1,558,795	4,014,000	
うち特定財源	439,788	1,892,656	1,509,530	3,907,456	
人工	4.0	4.0	4.0	4.0	
人件費	28,800	28,800	28,800	28,800	
計(事業費+人件費)	524,085	2,034,800	1,587,595	4,042,800	
事業費の内訳	令和3年度決算	・工事請負費 1,488,017千円(ひばりが丘団地ほか外部改修、北栄団地ほか修景外灯改修工事、丘珠団地ほかEV更新等) ・設計及び工事監理費等 68,123千円(光星団地ほか外部改修実施設計、ひばりが丘団地ほか修景外灯改修実施設計、北栄団地共用部給水設備改修実施設計、新川団地ほかEV更新実施設計等) ・その他 2,655千円			
	令和4年度予算	・工事請負費 3,822,611千円(もみじ台団地ほか外部改修、清田団地ほか共用部給水設備改修工事、屯田緑の里団地ほか修景外灯改修工事、ひばりが丘団地ほかEV更新等) ・設計及び工事監理費等 170,371千円(東川下団地ほか外部改修実施設計、北栄団地ほか共用部給水設備改修実施設計、発寒1条団地ほか修景外灯改修実施設計、南7条団地ほかEV更新実施設計等) ・移転補償費 18,352千円(光星5号棟仮移転)			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	設計対象団地数(市営住宅の改修に係る基本・実施設計等)			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	20件	25件	22件	31件	
活動指標2	指標名	工事対象団地数(市営住宅の改修工事等)			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	7件	21件	19件	26件	
成果指標1	指標名	市営住宅の改修事業のため、成果指標の設定がなされない			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	なし	なし	なし	なし	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	新型コロナウイルス感染拡大の影響等により一部事業を先送りとしたが、事業全体としては概ね実施することができた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種改善は建替・改善の事業量や改修事業の優先度を踏まえて、計画的に進めている。</li> <li>各種改修事業においては、国費補助要件を満たす仕様とすることで最大限に国費を活用していることから妥当である。</li> </ul>			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	効率的かつ円滑に事業を進めるため、設計段階において課題等の検討・整理を行うとともに、自治会や入居者に対する説明を行っており、適切な事業手法となっている。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	既存市営住宅の老朽化が進むことにより、入居者の日常生活にも影響を与える場合があることから、各種改修事業等を計画的に実施することで、建物の長寿命化や安全性確保、利便性向上を図っている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	入居者が居住しながらの工事であるため、入居者への配慮と円滑な工事進行が両立できるよう、適宜検討を行う。				
前回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	新型コロナウイルス感染拡大の影響等による一部事業の先送りも含め、極力入居者に配慮した事業執行となるよう努めた。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	改修事業の優先度等を踏まえて事業の調整を行いながら、各種改修を実施した住棟については長寿命化や安全性の確保が図られている。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善    ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 引き続き、改修周期や劣化状況による優先度を考慮した事業執行となるよう努める。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充    ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 事業執行に必要な事業費を計上する。		見直し効果額	0 千円